

2024 教室・講座・イベントの成果報告

| | | | | | |
|--------|----------------------------------------|-----|-----|-----|----|
| 主催者名 | 港南図書館 de YES(港南図書館/脱炭素ライフスタイル推進課(YES)) | | | | |
| 題名・副題 | トンボのヤジロベーと小鳥だるまを作ってバランス実験 | | | | |
| 月日・時間 | 2024年8月6日(火) 13:30~15:00 | | | | |
| 開催場所 | 港南図書館(横浜市) 2階会議室 | | | | |
| 部会・講師名 | 生物部会 武澤研二 | 参加数 | 15名 | 講師数 | 6名 |

写真・画像



飾り台にとまったトンボのヤジロベー



2台に跨って体重計シーソー



小鳥だるまを作っています



動物だるまとトンボのヤジロベー

成果解説

この教室は、「トンボのヤジロベー」と「小鳥だるま」起き上がりこぼしの工作と体重計を使った重心移動で重心の働きとバランスの大切さを学ぶ体験授業で、横浜市の地域図書館 de YES(子ども向け講座)として港南図書館で実施されました。

2台の体重計に乗って体を左右に寄せる体感実験「体重計シーソー」では自身の重心移動を目で見ても確かめました。重心移動効果を確認する「小鳥だるま」の工作ではワッシャーの錘を付けたとたんに起き上がり小法師になって不思議、びっくりの感想でした。「トンボのヤジロベー」工作ではクリップの錘で重心を下げ、翅の位置、傾きなどでバランスを取ってヤジロベーにする工夫が楽しかったようです。動物は餌を探す、天敵から逃げる、巣に餌を運び、子を育てるなど、日々生きるため、命を繋ぐため移動すること、そのために多様な自然環境が大切であることを学びました。地球温暖化により「早くなった春」の生き物のつながりへの影響を考えました。参加児童は一律に「楽しい」との感想でした。